

再生粗骨材品質証明書

発行日：令和 7 年 6 月 27 日		
発行者（会社名）：宮城県コンクリート製品工業会（社印）		
発行担当者 役職、氏名：技術委員長 久道 雄一		
住所：仙台市青葉区堤町 2 丁目 3-12		
Tel：022-728-7655		E-mail：miyacon@k2.dion.ne.jp

以下の内容の再生粗骨材の品質を証明いたします。

1. 原コンクリート

明らかに変状が認められる原コンクリートを用いていない。また、原コンクリートから再生粗骨材を製造し、それを貯蔵する場合には、異物が混入したり、他の製品と混じったりしていない。	☒ 該当する ☐ 該当しない
--	---

2. 再生粗骨材の品質

製造業者：株式会社 迫開発工業

製造日：令和 7 年 5 月 15 日

項 目	試験結果	基準値	試験機関	試験証明発行日
絶乾密度(g/cm ³)	2.38	2.3 以上	宮城県生コンクリート 中央技術センター	令和 7 年 6 月 25 日
吸水率(%)	4.88	5.0 以下		
微粒分量(%)	0.4	2.0 以下		
塩化物量(%)	0.000	0.04 以下		
FM 凍害指数	0.06	0.08 以下		
不純物量(アルミニウム片及び亜鉛片：mL)	0.3	表 2.による	宮城県コンクリート製 品工業会	令和 7 年 5 月 21 日
不純物量(%)	1.0%以下	表 1.による		

表 1. 不純物の上限値

分類	不純物の内容	上限値(%) 1)
A	タイル、れんが、陶磁器類、アスファルトコンクリート塊	1.0
B	ガラス片	0.5
C	石こう及び石こうボード片	0.1
D	C 以外の無機系ボード片	0.5
E	プラスチック片	0.1
F	木片、竹片、布切れ、紙くず及びアスファルト塊	0.1
G	アルミニウム、亜鉛以外の金属片	1.0
	不純物量の合計(上記 A～G の不純物量の合計)	2.0

1) 上限値は質量比で表し、各分類における不純物の内容の合計に対する値を示している。

表 2. アルミニウム片及び亜鉛片の量の基準値

	アルミニウム片及び亜鉛片	気体発生量が 5mL 以下
--	--------------	---------------

※第三者試験機関の試験成績書を添付すること。ただし、不純物量(アルミニウム片及び亜鉛片の量を除く)の項目については、第三者試験機関以外でも構わない。

再生粗骨材試験成績表

発行日 令和7年5月21日

種類	再生粗骨材M2005	生産工場名及び その所在地	(株)迫開発工業 登米市米山町中津山字丸森29-1
生産者	(株)迫開発工業		

不純物量試験

試験実施日 2025年 5月 19日

試験方法: JIS A5021附属書Bによる

分類	不純物の内容	上限値 (%)	限度見本との比較 (推定%)
A	タイル、れんが、陶磁器類、 アスファルトコンクリート塊	1.0	0.5以下
B	ガラス片	0.5	なし
C	石こう及び石こうボード片	0.1	なし
D	C以外の無機系ボード片	0.5	なし
E	プラスチック片	0.1	0.05以下
F	木片、竹片、布切れ、紙くず 及びアスファルト塊	0.1	なし
G	アルミニウム、亜鉛以外の金属片	1.0	なし
	不純物量の合計 (上記A～Gの不純物の合計)	2.0	1.0以下

判定 : 合格



試料写真



拡大写真

試験機関名	宮城県コンクリート製品工業会 技術委員会
試験場所	(株)ホクエツ宮城 宮城工場

宮城県コンクリート製品協同組合



宮城県コンクリート製品工業会



令和7年度 再生粗骨材試験用試料採取状況

(試料採取日 令和7年5月15日)

